平成３０年度　日本学生支援機構
「特に優れた業績による返還免除」申請手続きについて

1）制度の概要

大学院において第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、その課程在学中に特に優れた業績をあげた者として日本学生支援機構が認定したものは、貸与期間終了の時において、その奨学金の全部又は一部の返還が免除されます。特に優れた業績による返還免除の認定は、大学院を置く大学の学長が学内選考委員会の審議に基づき推薦する者について、その専攻分野に関する論文その他の文部科学省令で定める業績を総合的に評価することにより行われます。返還免除の数は各年度において、全国で貸与期間が終了する者の 100 分の 30 以下となっています。

2）対象者

平成16年度以降の大学院第一種奨学金採用者で、平成30年度中に貸与期間が終了する（した）方。
※ 平成30年4月～平成31年3月末までに辞退・退学等を予定する方も含みます。

3）提出書類

次の①～⑤の書類を提出してください
※提出時の書類の順番があります。別添資料の“提出方法”のとおり並べた上で提出してください。
※記入をする際は、消せるペンを使わないでください。また、印鑑は朱肉で押してください。（ｼｬｼﾊﾀ･ｽﾀﾝﾌﾟ不可）

	提出書類	作成上の注意
①	業績優秀者返還免除申請書（様式１－１）・・・ 本紙1部・コピー2部	(1)A4、両面刷りで作成すること
②	業績一覧表（様式１－２）・・・ 本紙1部・コピー2部	(1)課程により様式が異なるため、該当する様式で、A4、両面刷りで作成すること (2)「資料の具体例及び業績一覧表記載事項」及び「業務一覧表<<記入方法>>」を参考に作成すること
③	指導教員等の推薦理由（様式１－３）・・・ 本紙1部・コピー2部	(1)A4で作成すること (2)指導教員に記入を依頼する際は“指導教員作成依頼文”を渡した上でお願いすること
④	大学院における特に優れた業績を証明する資料・・・コピー3部	(1)返還免除の対象になる業績は当該課程在籍中のものに限ります。修士（博士前期）課程の学生は修士（博士前期）課程在籍中の業績を,博士（博士後期）課程の学生は博士（博士後期）課程在籍中の業績を提出すること。 (2)研究科毎に評価項目が異なります。評価の対象となる業績のみ提出すること。 (3)資料の具体例は「資料の具体例及び業績一覧表記載事項」で確認すること
⑤	返信用封筒・・・1通	(1)定型長形3号に82円分切手貼付のこと (2)「平成31年4月下旬～5月上旬に確実に届く住所」「氏名」「学生番号（封筒左下へ記入）」を記入のこと（学内選考の結果を通知します）　（記入例） 〒郵便番号 切手 住所 氏名 様 学生番号 ※氏名の下は「様」にする。

4）提出期間

平成３１年１月３０日（水）～２月１日（金）　午前９時３０分～１１時／午後１時～３時３０分

※ 期限を過ぎた申請・相談は一切受付けません。不明点の確認や相談は**提出期間より前**にご相談ください。
※ 学生の自己都合による資料の追加・差替は認めませんので、期日までに資料を揃えて提出してください。

5）提出場所

Waku^{2}スクエア内・プレゼンテーションルーム（一般教育棟A棟１階）
※ 医歯薬学総合研究科（医歯学系）・保健学研究科の方は所属研究科の教務担当でも受付けます。

6）各研究科の評価項目・申請様式等のダウンロード

各研究科の評価項目・申請様式等は以下の URL からダウンロードできます。研究科によって評価項目が異なるので注意してください。

http://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/abc.html

（岡大HP：トップページ→在学生・保護者の方→奨学金→「特に優れた業績による返還免除候補者」の申請手続きからもアクセスできます。）

7）選考結果の通知

平成31年(2019 年)5月上旬（予定）　学内選考の結果を郵送で通知します。
（日本学生支援機構への推薦可否を通知します。大学から推薦されても、日本学生支援機構で改めて選考されるため、必ず返還免除になるわけではありませんので、注意してください。）

平成31年(2019 年)6月中旬（予定）　正式な選考結果が日本学生支援機構から直接通知されます。

8）その他

①「特に優れた業績による返還免除候補者」の申請手続きは、「口座振替（リレー口座）加入申込書（控）」のコピーを提出していないと認められません。まだ提出していない場合は平成30年12月21日（金）までに必ず大学へ提出してください。

②平成31年3月末までに辞退・退学する方で「特に優れた業績による返還免除候補者」の申請を希望する場合は、「異動願（届）」を大学に提出する必要があります。「異動願（届）」の様式は学務部学生支援課（一般教育棟A棟2階⑥番窓口）にありますので印鑑と奨学生番号を控えたものを持参の上、手続きにお越しください。
※ 医歯薬学総合研究科（医歯学系）・保健学研究科の方は所属研究科の教務担当でも受付けます。

③機関保証制度加入者が全額免除になった場合、保証料の返金があります。対象者へは全額免除確定後に公益財団法人日本国際教育支援協会から直接返金についての通知が届きます。
※一部免除は返還完了ではありませんので、半額免除確定時点では保証料の返金はありません。残額が返還完了となった際に保証料の返金額の清算がなされます。

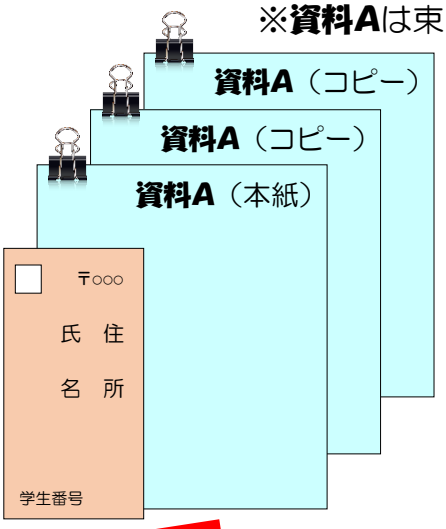
④返還免除の申請をする方は、結果が分かるまで繰上げ返還をしないようにしてください。

【担当窓口】 学務部学生支援課　奨学金担当 （一般教育棟A棟2階⑥番窓口）
【窓口時間】 平日　8：30～17：00
（土日祝日・年末年始・大学入学試験当日及び前日は窓口業務を行っていません。）

提 出 方 法

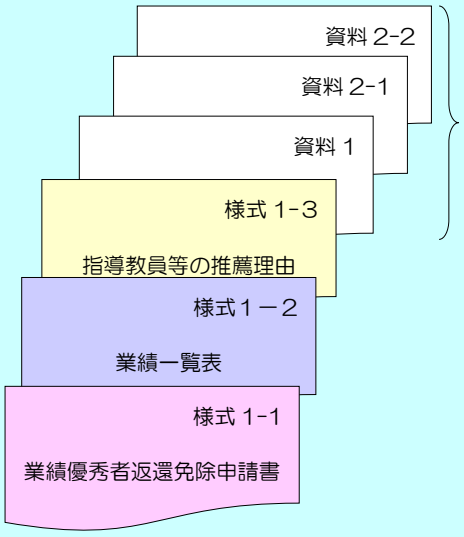
提出書類はイラストの順番に並べて提出すること

※**資料A**は束ごとにクリップでまとめる



資料Aの内訳

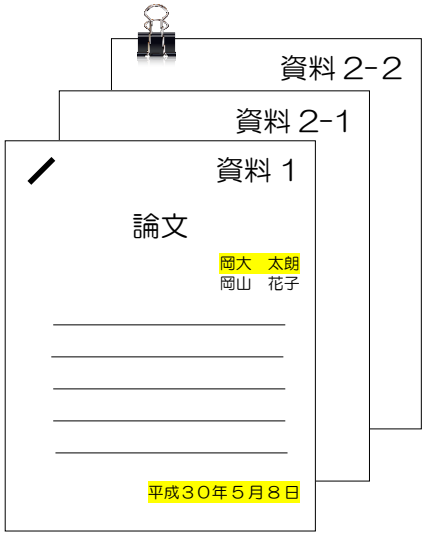
イラストの順番に並べること



本紙の束（1 セット）
コピーの束（2 セット）

特に優れた業績を証明する資料（資料B）

提出時の注意点



●右肩に資料番号を記入すること（複数枚の場合は一枚目のみで可）

●複数枚の場合はホッチキスやクリップで資料毎にまとめること

●自分の氏名、年月（年度）にラインマーカーを引いておくこと
（３セット全てに！）